

令和5年度5回 新潟県認知症介護実践者研修(魚沼会場)
学習成果の実践展開と共有ワークシートの記入について

はじめに

認知症介護実践者研修(以下、実践者研修)では、単に知識を得るだけではなく、研修で学習した成果を現場で実際に応用し、その経験をもとに振り返りながら、実践に活用できる技術として修得することを目指します。

「学習成果の実践展開と共有」は、前期研修での学びを踏まえて自施設・事業所において実践した際の気づき等を共有する科目として位置づけられ、単独した科目ではなく、前期研修での学び・実践を踏まえて後期研修へとつなげる科目となります(図 1)

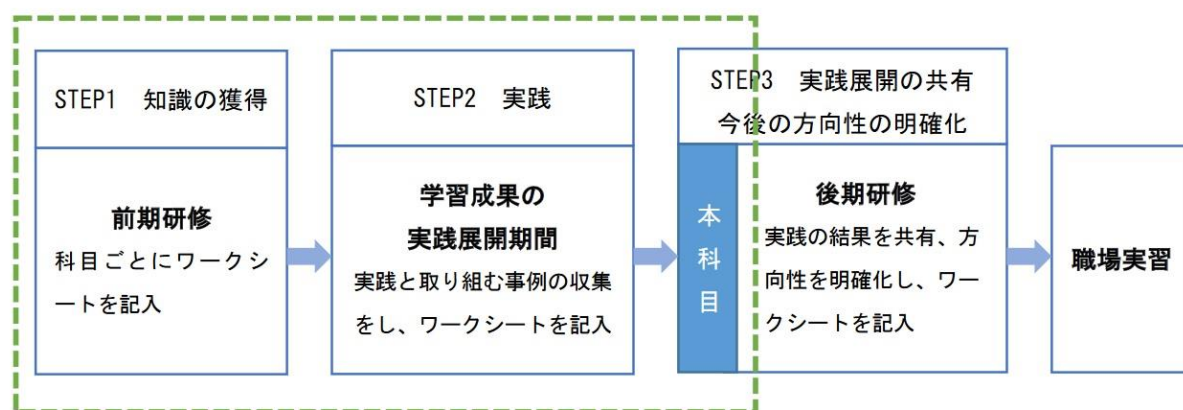


図1「学習成果の実践展開と共有」の位置づけ

前期研修では、自己課題を設定し、各科目での学びや STEP2 の自施設・事業所における実践(学習成果の実践展開期間)で実践したいことをワークシートに記入します。それを踏まえて、学習成果の実践展開期間では、実際に実践をし、その記録と感想をワークシートに記入します。後期研修の科目「学習成果の実践展開と共有」で実践した結果等を他の受講生と共有し、気付いたこと等をさらにワークシートに記入します。加えて、学習成果の実践展開期間では、職場実習で取り組む事例を収集し、そして、実践者研修全体での学びを活かして、職場実習に取り組めます。

「学習成果の実践展開と共有ワークシート」は①②③④の4枚を使用します。

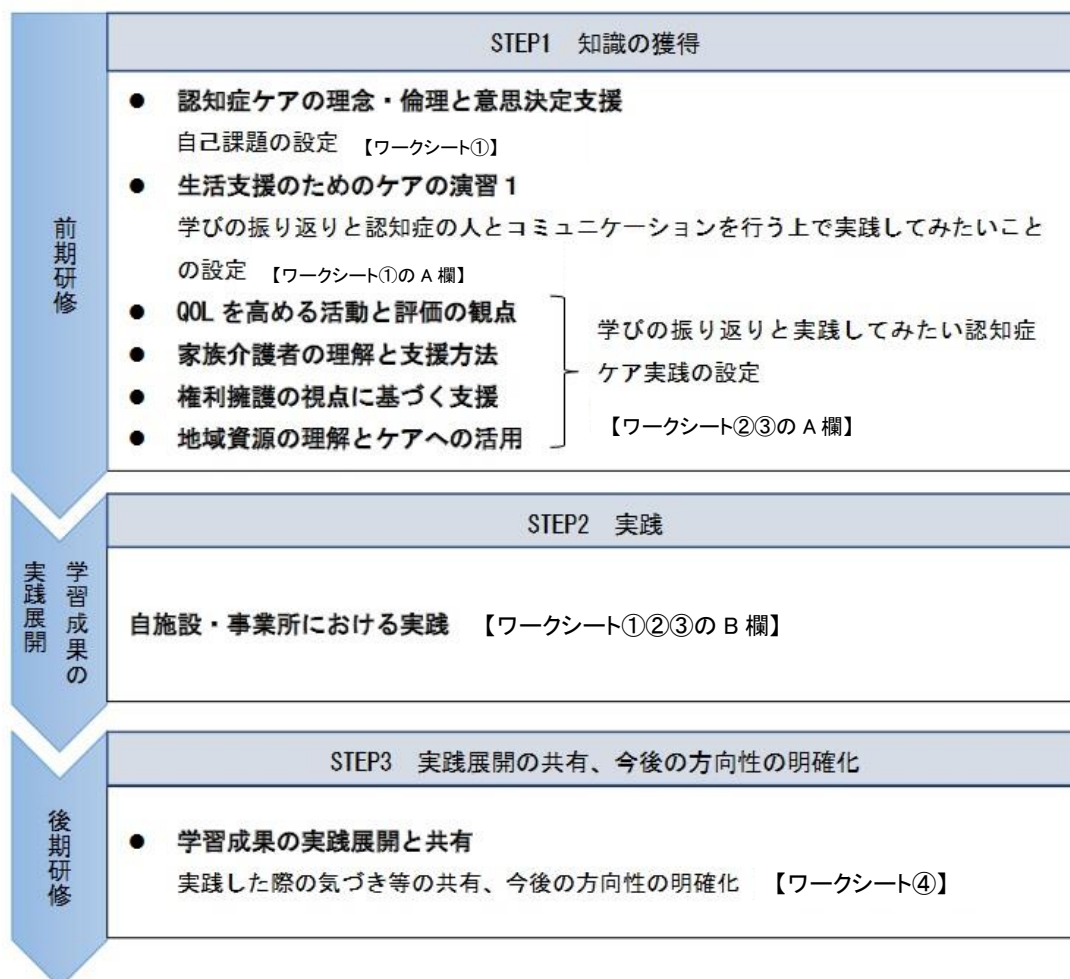


図2 後期研修「学習成果の実践展開と共有」までの流れとワークシートとの対応

上記の流れに沿ってワークシートを使用します。

※後期研修(集合3日目)には、ワークシート①②③のA欄、B欄すべてを記入し、提出用に1部ずつコピーし、3枚まとめて左上を留めて担当指導者に提出してください。

※ワークシート④は集合研修3日目にグループ演習を行います。

※学習成果の実践展開を終了する際には「職場実習で取り組んでみたい事例の**2名を選定**してワークシート③の下欄に記入してください。

※事例の人の選定は、職場実習で課題となる事例に対して「認知症の人の生活の質の向上を盲的とした実践計画」を作成する対象者としてします。

※ワークシートを記入する際は、全てのページにおいて倫理的配慮として、認知症の人及びその家族の氏名、地域名、生年月日、年齢等個人が特定される可能性がある情報は記号化してください。氏名はA氏、B様・・・と表記してください。